

村の取組む主要施策

予算科目 2. 総務費 1. 総務管理費 3. 財政管理費

事業名称 新地方公会計制度導入経費 343千円 (担当: 総務課 財政係)

財政状況を診断するための財務諸表を充実するため、企業経営に用いられる複式簿記を取り入れ、「貸借対照表」・「行政コスト計算書」・「純資産変動計算書」・「資金収支計算書」を整備し、資産（財産等）や債務（借金等）、コスト等の把握や管理に努めます。導入経費にあたっては、県下19団体によりコンサル委託、合同講習会によって経費を抑制しています。

〔主な経費内訳〕

- ・研修に参加する旅費 80千円
- ・コンサル委託経費 263千円

〔財源〕

- ・一般財源 343千円（100%）

村 の 取 組 む 主 要 施 策

予算科目 2款. 総務費 1項. 総務管理費 8目. 企画費

事業名称 地域振興定住対策事業 4, 000千円 (担当: 総務課 環境計画係)

- ・若者の定住と産業の振興を図ります。(技術習得支援補助金)
- ・厳しい冬の生活を少しでも快適に暮らすための住宅の改築や除雪機械の導入などに補助金交付を行います。
(克雪住宅の新・増改築補助金・除雪機購入補助金)
- ・地域振興のための地場製品の開発や研究などに対し補助金交付を行います。(地域振興研究等奨励金)

[主 な 経 費 内 訳]

- ・補助金 4, 000千円

[財 源]

- ・地域振興定住対策特別基金利子
28千円 (1%)
- ・地域振興定住対策特別基金取崩
3, 972千円 (99%)

村 の 取 組 む 主 要 施 策

予算科目 2款. 総務費 1項. 総務管理費 8目. 企画費

事業名称 姉妹都市国際交流事業 1,000千円 (担当: 総務課 環境計画係)

姉妹友好提携を結ぶアルベロベッロ市との交流により、お互いの歴史、文化等の理解を深めることで、世界遺産の継承につなげます。

[主 な 経 費 内 訳]

・愛する会交付金 1,000千円

[財 源]

・一般財源 1,000千円 (100%)

村の取組む主要施策

予算科目 2款. 総務費 1項. 総務管理費 8目. 企画費

事業名称 若者等通勤就職者助成事業 2,400千円 (担当: 総務課 環境計画係)

過疎化・高齢化を緩和する若者の定住対策のため、若者等通勤就職者助成事業を創設します。

村民で村外（旧荘川村、旧平・上平村を除く）に就職し、通勤する若者（40歳未満）からの申請により、1ヶ月あたり20千円以内の通勤費用を助成します。

〔主な経費内訳〕

・扶助費 2,400千円

〔財源〕

・過疎対策事業債 1,500千円（63%）

・一般財源 900千円（37%）

村の取組む主要施策

予算科目 2款. 総務費 1項. 総務管理費 8目. 企画費

事業名称 緊急新産業創出研究会経費 500千円 (担当: 総務課 環境計画係)

安定した雇用の場の確保するため、村の知名度やポテンシャルを活かした新産業の創出に取り組めます。

新産業創出への検討にあたっては、村内関係者を交えた「緊急新産業創出研究会（美しい村委員会）」を設立し、外部専門家などの意見を聞きながら新産業の研究に取り組み、併せて村内企業の育成を図ります。

〔 主な経費内訳 〕

・ 交付金 500千円

〔 財源 〕

・ 一般財源 500千円 (100%)

村 の 取 組 む 主 要 施 策

予算科目 2款. 総務費 1項. 総務管理費 8目. 企画費

事業名称 村民カレンダー作製経費 678千円 (担当: 総務課 環境計画係)

村民憲章の推進のための目標や実践事項、また村や地域の行事等を広く住民皆様にご認識いただくため、普段から目にしやすいカレンダーに掲げ、意識付けることを目的として、年度間で750部印刷し各世帯や希望する事業所に無料配布しています。

[主 な 経 費 内 訳]

・業務委託料 678千円

[財 源]

・一般財源 678千円 (100%)

村 の 取 組 む 主 要 施 策

予算科目 2款. 総務費 1項. 総務管理費 8目. 企画費

事業名称 飛騨地域広域行政協議会事業 325千円 (担当: 総務課 環境計画係)

飛騨地域の市村や関係団体による広域協議会を通じて、お互いに協力して行う事業を協議していきます。

(飛騨地域広域行政協議会、飛騨・世界生活文化センター活用推進協議会)

[主 な 経 費 内 訳]

- ・ 旅費 8千円
- ・ 負担金 317千円

[財 源]

- ・ 一般財源 325千円 (100%)

村 の 取 組 む 主 要 施 策

予算科目 2款. 総務費 1項. 総務管理費 8目. 企画費

事業名称 村づくり活動支援事業 500千円 (担当: 総務課 環境計画係)

村づくり活動支援補助金交付要綱に基づいて、村づくりを行う団体に補助金を交付します。

※ 補助金の額は、補助対象事業にかかる費用の2分の1以内、50万円を限度とします。

[主 な 経 費 内 訳]

・ 補助金 500千円

[財 源]

・ 一般財源 500千円 (100%)

村の取組む主要施策

予算科目 2款. 総務費 1項. 総務管理費 8目. 企画費

事業名称 景観審議会経費 662千円 (担当: 総務課 環境計画係)

集落ごとに持つ豊かな自然環境や、歴史風土に育まれた美しい風景を充実させるため、調和のとれた集落環境の保全と形成に努めます。具体的には、白川村景観条例（平成20年条例第6号）に基づき、「白川村景観審議会」を設置しており、審議会では、村の景観に影響する行為について届出を受け、「白川村景観計画」に基づいて内容を審議しています。

〔 主な経費内訳 〕

- ・ 景観審議会委員の報酬 77千円
- ・ 景観審議会の報償費 120千円
- ・ 景観審議会委員の旅費 420千円
- ・ 景観審議会の需用費 45千円

〔 財源 〕

- ・ 一般財源 662千円 (100%)

村 の 取 組 む 主 要 施 策

予算科目 2款. 総務費 1項. 総務管理費 8目. 企画費

事業名称 加越能バス運行補助事業 3,750千円 (担当: 総務課 環境計画係)

富山県への唯一の公共交通機関であり、通学や通院といった生活交通バス路線を維持してもらうために、加越能バスに対して補助金を交付しています。(補助金は、生活交通路線維持のために南砺市、砺波市とつくる協議会で取り決めた負担割合に応じて支払っています。)

[主 な 経 費 内 訳]

- ・負担金 1,550千円
- ・補助金 2,200千円

[財 源]

- ・一般財源 3,750千円 (100%)

村 の 取 組 む 主 要 施 策

予算科目 2款. 総務費 2項. 徴税費 2目. 賦課徴収費

事業名称 村民税賦課徴収経費 3, 531千円 (担当: 総務課 税務係)

住民税の賦課徴収や各種証明を円滑・的確に行うため、(財)岐阜県市町村行政情報センターにその電算処理を依頼します。住民情報システムと連携しているため、村民の異動の状況把握や、他課のデータ（国民健康保険料、介護保険料）の照会等が可能であり、賦課作業の第一段階である申告時期での入力誤りや確認事務（扶養・障害者・社会保険料）も少なくなります。

〔 主 な 経 費 内 訳 〕

- ・ 需用費 354千円
- ・ 委託料 2, 229千円
- ・ 役務費 10千円
- ・ 使用料 878千円
- ・ 負担金 60千円

〔 財 源 〕

- ・ 一般財源 3, 531千円 (100%)

村の取組む主要施策

予算科目 2款. 総務費 2項. 徴税費 2目. 賦課徴収費

事業名称 固定資産税賦課徴収経費 4,095千円 (担当: 総務課 税務係)

固定資産税の賦課にあたり毎年変動する、土地・家屋・償却資産の状況を的確に把握するため、航空写真と公図を合成させた固定資産管理システムや、家屋評価計算システム、固定資産税賦課計算の電算処理等によって、納税者に対して適正で公平な課税を行ないます。

平成24年度は、臨時的な経費として、地籍調査の成果に基づき、公図へ修正する経費を計上しています。

〔主な経費内訳〕

- ・ 消耗品費 160千円
- ・ 保守（点検）管理委託料 493千円
- ・ 業務委託料 3,442千円

〔財源〕

- ・ 一般財源 4,095千円（100%）

村 の 取 組 む 主 要 施 策

予算科目 3款. 民生費 1項. 社会福祉費 4目. 福祉医療費

事業名称 県単福祉医療費助成事業 9, 408千円 (担当: 村民課 村民福祉係)

この事業は、岐阜県の子育て支援対策で、病院等で個人的に支払われた医療費について助成する制度です。

この制度を利用できる対象は、乳幼児（0～小学校就学前）及び身体障害者手帳の3級以上の方、父子・母子家庭の一定所得以下の方が対象です。（乳幼児の所得制限はありません）

〔 主 な 経 費 内 訳 〕

・医療費の助成費 9, 408千円

〔 財 源 〕

・県補助金 4, 233千円（45%）

・一般財源 5, 175千円（55%）

村の取組む主要施策

予算科目 3款. 民生費 1項. 社会福祉費 4目. 福祉医療費

事業名称 児童等医療費助成事業 2,640千円 (担当: 村民課 村民福祉係)

この事業は、岐阜県の子育て支援対策である「県単福祉医療費助成事業」を充実させるため、更に村の単独経費を投じて、対象を小学生から中学生までの児童生徒に拡充しています。

〔主な経費内訳〕

・医療費の助成費 2,640千円

〔財源〕

・一般財源 2,640千円 (100%)

村の取組む主要施策

予算科目 3款. 民生費 3項. 災害救助費 1目. 災害救助費

事業名称 災害備蓄品購入事業 140千円 (担当: 村民課 村民福祉係)

村では、災害に備えた災害備蓄品を平成22年度から計画的に購入し備蓄しています。

平成24年度は、アルファーマ（200食）とインスタント味噌汁600食を購入し備蓄します。

〔 主な経費内訳 〕

・災害備蓄品購入費 140千円

〔 財源 〕

・り災救助基金利子 61千円 (44%)

・一般財源 79千円 (56%)

村の取組む主要施策

予算科目 4款. 衛生費 2項. 清掃費 1目. 清掃総務費

事業名称 リサイクル保管庫運営経費 3, 442千円 (担当: 総務課 環境計画係)

リサイクルハウス運営に伴う経費。及び、搬入された廃棄物の処理手数料や委託料。また、シルバー人材センターに分別作業や第2日曜日のリサイクルハウスの受入を委託し適正処理を行うとともに、村民が利用しやすいリサイクルハウスの運営に努めます。

〔 主な経費内訳 〕

- ・リサイクルハウス消耗品費・光熱費 805千円
- ・粗大ごみ等処理手数料 1, 012千円
- ・シルバー人材センター業務委託料
廃乾電池、廃蛍光管処理委託料等 1, 625千円

〔 財源 〕

- ・廃棄物処理手数料等 1, 806千円 (52%)
- ・一般財源 1, 636千円 (48%)

村 の 取 組 む 主 要 施 策

予算科目 4款. 衛生費 2項. 清掃費 1目. 清掃総務費

事業名称 生ごみ処理機補助経費 30千円 (担当: 総務課 環境計画係)

可燃ごみの約50～60%が生ごみであり、減量化対策として家庭用生ごみ処理機、コンポスト、ぼかし菌の購入に対し助成をし、可燃ごみの減量化を図り経費削減を行ないます。

〔 主 な 経 費 内 訳 〕

・補助金 30千円

〔 財 源 〕

・一般財源 30千円 (100%)

村の取組む主要施策

予算科目 4款. 衛生費 2項. 清掃費 1目. 清掃総務費

事業名称 不法投棄対策事業 148千円 (担当: 総務課 環境計画係)

廃棄物の適正処理が義務付けられたことや、交通の便が良くなったことにより、村外者等の不法投棄が発生しないよう美化運動、パトロール等の対策を行ないます。

〔 主な経費内訳 〕

- ・ ゴミ袋等購入費 10千円
- ・ 不法投棄廃棄物処理費 100千円
- ・ 廃棄物運搬等トラックリース料 38千円

〔 財源 〕

- ・ 代行処理費 1千円 (1%)
- ・ 一般財源 147千円 (99%)

村の取組む主要施策

予算科目 4款. 衛生費 2項. 清掃費 2目. 塵芥処理費

事業名称 塵芥処理一般経費 19,350千円 (担当: 総務課 環境計画係)

可燃ごみ、資源ごみの収集運搬を村で行っているため収集車に伴う経費。及び、高山市への可燃ごみ処理委託料。生ごみ処理機等の助成、容器包装等の分別の徹底により可燃ごみを減量し委託経費の削減に努めます。

旧荘白川衛生組合が搬入していた敦賀市民間最終処分場の支障除去事業に係る代執行費の負担金。

〔主な経費内訳〕

・村指定ごみ袋購入費、収集車(2台分)燃料費等	1,779千円
・埋立地水質検査料、収集車車検料、 ごみ袋取扱手数料等	1,394千円
・可燃ごみ・資源ごみ処理委託料(高山市)	13,275千円
・埋立地整備ホイローダ借上げ料等	43千円
・敦賀市民間最終処分場代執行負担金	2,670千円
・収集車備品購入費	50千円
・自動車重量税	139千円

〔財源〕

・廃棄物処理手数料	3,295千円(17%)
・一般財源	16,055千円(83%)

村 の 取 組 む 主 要 施 策

予算科目 4款. 衛生費 2項. 清掃費 3目. し尿処理費

事業名称 し尿処理一般経費 9,080千円 (担当: 総務課 環境計画係)

し尿処理事業は収集運搬・清掃業務を民間に委託し、処理については平成17年2月から高山市に事務委託しています。業者との連携を図り、適正な運搬業務に努めます。

〔 主 な 経 費 内 訳 〕

- ・し尿処理委託料(高山市) 9,030千円
- ・し尿汲み取り業務補助金 50千円

〔 財 源 〕

- ・一般財源 9,080千円 (100%)

村 の 取 組 む 主 要 施 策

予算科目 5款. 農林水産業費 1項. 農業費 3目. 農業振興費

事業名称 ぎふクリーン農業整備事業 2, 804千円 (担当: 産業課 農林係)

当事業は、有機物などの有効活用と、化学肥料や化学合成農薬の効率的な使用と節減による安全・安心な農産物作りを行うため、取組みに賛同いただける認定農業者（営農集団）に対し、生産性の向上・低コスト化・付加価値向上等の支援として、農業機械及び施設の導入に必要な費用のうち、最大で50%（県25%、村25%）の助成を行います。

〔 主 な 経 費 内 訳 〕

・ 農業機械購入に対する補助金 2, 804千円

〔 財 源 〕

・ 県補助金 1, 402千円（50%）

（飛騨・美濃じまん農産物育成支援事業費補助金）

・ 一般財源 1, 402千円（50%）

村 の 取 組 む 主 要 施 策

予算科目 5款. 農林水産業費 1項. 農業費 3目. 農業振興費

事業名称 中山間地域等直接支払事業 7, 248千円 (担当: 産業課 農林係)

現在、中山間地域では過疎化・高齢化により農業者が減少し、その結果、耕作放棄地の増加や農林道・農業用水路等の管理が問題となっています。当事業では、農業者・非農業者を問わず地域住民が一体となって、地域の農用地を管理していただくために交付金を交付しており、平成22年度より第3期対策がスタートしました。

〔 主 な 経 費 内 訳 〕

・ 中山間地域等直接支払事業交付金 7, 248千円

〔 財 源 〕

・ 県交付金 5, 435千円 (75%)

・ 一般財源 1, 813千円 (25%)

村の取組む主要施策

予算科目 5款. 農林水産業費 1項. 農業費 4目. 畜産業費

事業名称 新飛騨食肉センター建設事業負担金 7,248千円 (担当: 産業課 農林係)

高山市に既設する「新飛騨食肉センター」は、飛騨広域の関係市町村が募り平成14年度に建設されました。
施設建設費にあたっては、恩恵を受ける市村が、平成33年度までの複数年度に亘り経費を分担しながら支払っています。

〔主な経費内訳〕

・施設建設費負担金 1,158千円

〔財源〕

・一般財源 1,158千円 (100%)

村の取組む主要施策

予算科目 5款. 農林水産費 2項. 林業費 2目. 林業振興費

事業名称 有害鳥獣捕獲事業 2,071千円 (担当: 産業課 農林係)

鳥獣による人身の危険防止や、農林水産業の被害防止に努めるため、有害鳥獣の捕獲業務を地元猟友会に委託します。また、地元猟友会に委託することで、有害鳥獣の捕獲隊員を確保し育成に努めます。

〔主な経費内訳〕

- ・有害鳥獣捕獲報償費 1,460千円
- ・消耗品費 62千円
- ・有害鳥獣捕獲業務委託料 300千円
- ・有害鳥獣捕獲隊員助成金 249千円

〔財源〕

- ・県補助金 220千円 (11%)
- ・一般財源 1,851千円 (89%)

村 の 取 組 む 主 要 施 策

予算科目 5款. 農林水産費 2項. 林業費 2目. 林業振興費

事業名称 花街道・花いっぱい運動推進事業 4, 286千円 (担当: 産業課 農林係)

国道156号線沿いの雑草刈りや木の植栽等による景観整備を実施します。

また、花苗や肥料を公共的団体に配布し、ボランティアで植栽を進める活動を実施します。

〔 主 な 経 費 内 訳 〕

- ・ 消耗品費 (肥料、パーク) 361千円
- ・ 管理委託料 (草刈、植栽) 2,685千円
- ・ 業務委託料 (花苗) 1,240千円

〔 財 源 〕

- ・ 一般財源 4,286千円 (100%)

村の取組む主要施策

予算科目 5款. 農林水産費 2項. 林業費 2目. 林業振興費

事業名称 間伐事業補助金 500千円 (担当: 産業課 農林係)

人工林の間伐を推進し、被害に強い森林整備と優良材の生産を図ります。

補助金の額は、間伐標準経費に100分の95を乗じた金額から県補助金を控除した額以内としています。

〔 主な経費内訳 〕

・補助金 500千円

〔 財源 〕

・一般財源 500千円 (100%)

村 の 取 組 む 主 要 施 策

予算科目 5款. 農林水産費 2項. 林業費 2目. 林業振興費

事業名称 公有林整備事業 189千円 (担当 : 産業課 農林係)

村有林の保育事業を森林整備事業計画に基づいて行います。

〔 主 な 経 費 内 訳 〕

・工事請負費 (下刈 1.35ha) 189千円

〔 財 源 〕

・県補助金 128千円 (68%)

・一般財源 61千円 (32%)

村 の 取 組 む 主 要 施 策

予算科目 5款. 農林水産業費 2項. 林業費 6目. 地籍調査費

事業名称 地籍調査事業 1, 369千円 (担当: 総務課 管財係)

地籍の明確化を目的としています。

土地の境界を確認・明示し、公共座標に基づく測量を行うことにより、現地との整合性がとれた図面と簿冊を作成します。

課税の適正化、土地取引の円滑化と、調査による効果が期待できます。

〔 主 な 経 費 内 訳 〕

・ 測量等委託料	938千円
・ 車両・システム用パソコンリース料	382千円
・ 旅費	6千円
・ 消耗品費	5千円
・ 自動車損害保険料	38千円

〔 財 源 〕

・ 国県負担金	720千円 (53%)
(事業費申請額960千円に対し 国2/4・県1/4)	
・ 一般財源	649千円 (47%)

村 の 取 組 む 主 要 施 策

予算科目 6. 商工費 1. 商工費 2. 商工業振興費

事業名称 企業誘致政策関連経費 6, 480千円 (担当: 産業課 商工観光係)

近年の公共事業の低迷によって、安定した雇用の場を創出することが必要であるため、世界遺産の知名度を利用して、村外の企業や団体等に向けて積極的に誘致活動を展開します。

〔 主 な 経 費 内 訳 〕

- ・ 旅費 1, 092千円
- ・ 需用費 108千円
- ・ 委託料 4, 800千円
- ・ 使用料及び賃借料 480千円

〔 財 源 〕

- ・ 一般財源 6, 480千円 (100%)

村 の 取 組 む 主 要 施 策

予算科目 6. 商工費 1. 商工費 3. 観光費

事業名称 荻町駐車場跡地利用計画策定事業 1,050千円 (担当: 産業課 商工観光係)

世界遺産白川郷合掌造り集落の景観の向上を目的に、荻町地区にある公共的駐車場が平成23年度をもって廃止されたことに伴い、今後の跡地活用を検討して計画策定します。

〔 主 な 経 費 内 訳 〕

・委託経費 1,050千円

〔 財 源 〕

・一般財源 1,050千円 (100%)

村 の 取 組 む 主 要 施 策

予算科目 6. 商工費 1. 商工費 3. 観光費

事業名称 白山国立公園指定50周年記念事業 4,445千円 (担当: 産業課 商工観光係)

本年度、白山国立公園が指定50周年を迎えるにあたり、南部地区の活性化策としてウォーキング大会（県道白山公園線や平瀬集落）を実施し、大会の運営業務を白川郷観光協会に委託をします。

〔 主 な 経 費 内 訳 〕

- ・ 広告料 945千円
- ・ 業務委託料 3,500千円

〔 財 源 〕

- ・ 一般財源 4,445千円 (100%)

村の取組む主要施策

予算科目 6. 商工費 1. 商工費 3. 観光費

事業名称 大白川野営場管理事業 2, 597千円 (担当: 産業課 商工観光係)

岐阜県の管理下である大白川野営場は、経営難により昨年度休業をしていましたが、南部地区の大切な観光資源であることから、村の一般財源を投じて再業します。また、大白川を環境教育やレクリエーションの場として積極的に活用する方策について検討し、レクリエーション客誘致等のPR活動を展開します。

〔 主な経費内訳 〕

- ・賃金 1, 744千円
- ・需用費 83千円
- ・役務費 620千円
- ・土地借上料 150千円

〔 財源 〕

- 大白川野営場清掃協力費 2, 400千円 (92%)
- 一般財源 197千円 (8%)

村 の 取 組 む 主 要 施 策

予算科目 7. 土木費 2. 道路橋りょう費 1. 道路橋りょう総務費

事業名称 道路台帳整備事業 4,500千円 (担当: 産業課 土木係)

平成20年度の台帳整備以降に行われた道路整備を台帳に反映させ更新します。

〔 主 な 経 費 内 訳 〕

・業務委託料 4,500千円

〔 財 源 〕

・一般財源 4,500千円 (100%)

村の取組む主要施策

予算科目 7. 土木費 2. 道路橋りょう費 3. 道路新設改良費

事業名称 村道平瀬幹線舗装補修事業 100,000千円 (担当: 産業課 土木係)

旧国道156号線の村道平瀬幹線は、平瀬集落内を通る重要な路線ではありますが、経年の交通量により路面の凹凸や、ひび割れといった老朽化が目立ち、通行に支障をきたしているため舗装補修工事を行います。

〔主な経費内訳〕

・工事請負費 100,000千円

〔財源〕

・社会資本整備総合交付金 60,000千円 (60%)

・過疎対策事業債 40,000千円 (40%)

村の取組む主要施策

予算科目 7. 土木費 2. 道路橋りょう費 3. 道路新設改良費

事業名称 除雪車整備事業 17,071千円 (担当: 産業課 土木係)

平成5年度に購入した除雪ドーザは17年使用しており、故障が多発していることや馬力の低下など、村道除雪に大きな支障を来していることから、同機械の更新を行い除雪作業の効率化を図ります。

〔主な経費内訳〕

- ・備品購入費 17,000千円
- ・役務費 71千円

〔財源〕

- ・社会資本整備総合交付金 11,300千円 (66%)
- ・過疎対策事業債 5,700千円 (33%)
- ・一般財源 71千円 (1%)

村の取組む主要施策

予算科目 7. 土木費 2. 道路橋りょう費 3. 道路新設改良費

事業名称 村道木谷稗田線改良事業 29,500千円 (担当: 産業課 土木係)

国道156号から木谷・稗田集落及び白弓スキー場へのアクセスルートである当路線は、幅員が狭小で線形も不良なことから、道路拡幅工事を行い快適な通行を確保します。

〔主な経費内訳〕

- ・工事請負費 25,000千円
- ・補償費 4,500千円

〔財源〕

- ・社会資本整備総合交付金 17,400千円 (59%)
- ・過疎対策事業債 12,100千円 (41%)

村 の 取 組 む 主 要 施 策

予算科目 7. 土木費 2. 道路橋りょう費 3. 道路新設改良費

事業名称 村道荻町戸ヶ野島線改良事業 35,000千円 (担当: 産業課 土木係)

村道荻町戸ヶ野島線は、国道156号から戸島集落への生活路線であるが、法面からの落石の恐れのある箇所が存在するため、法面の調査と落石防護工事を施工します。

〔 主 な 経 費 内 訳 〕

・工事請負費 35,000千円

〔 財 源 〕

・社会資本整備総合交付金 21,000千円 (60%)

・過疎対策事業債 14,000千円 (40%)

村の取組む主要施策

予算科目 7. 土木費 2. 道路橋りょう費 3. 道路新設改良費

事業名称 村道木谷稗田線稗田橋改良事業 54,000千円 (担当: 産業課 土木係)

平瀬集落と稗田集落を結ぶ稗田橋は、昭和41年に架設した橋で、経年により防護柵の腐食や鋼桁の塗装劣化も進んでいることから、橋梁長寿命化のための補修工事を行います。

〔主な経費内訳〕

・工事請負費 54,000千円

〔財源〕

・社会資本整備総合交付金 32,400千円 (60%)

・過疎対策事業債 21,600千円 (40%)

村の取組む主要施策

予算科目 7. 土木費 2. 道路橋りょう費 3. 道路新設改良費

事業名称 村道鳩谷小呂改良事業 27,000千円 (担当: 産業課 土木係)

村道鳩谷小呂線は、国道156号から村道鳩谷馬狩線を通じて白山スーパー林道へと結ぶ路線で、観光ピーク時にはせせらぎ公園駐車場と寺尾臨時駐車場とをシャトルバスや歩行者が通る路線ではありますが、途中法面は豪雨時には崩壊などの危険があるため、法面調査と法面对策工事を行います。

〔主な経費内訳〕

・工事請負費 27,000千円

〔財源〕

・社会資本整備総合交付金 16,200千円 (60%)
・過疎対策事業債 10,800千円 (40%)

村の取組む主要施策

予算科目 7. 土木費 2. 道路橋りょう費 3. 道路新設改良費

事業名称 村道御母衣長瀬線改良事業 9,000千円 (担当: 産業課 土木係)

村道御母衣長瀬線は、国道156号と長瀬集落を結ぶ重要な生活路線ではありますが、融雪期に落石が発生したことから、法面の調査を行い、落石対策工事を施工します。

〔主な経費内訳〕

・工事請負費 9,000千円

〔財源〕

・社会資本整備総合交付金 5,400千円 (60%)
・過疎対策事業債 3,600千円 (40%)

村の取組む主要施策

予算科目 7. 土木費 2. 道路橋りょう費 3. 道路新設改良費

事業名称 村道鳩谷馬狩線改良事業 20,000千円 (担当: 産業課 土木係)

村道鳩谷馬狩線は、白山スーパー林道の無料区間で観光車両が多数利用する他、寺尾防災グラウンドへの路線であります
が、擁壁の一部に土圧による傾きが見られるため、擁壁を改修します。

〔主な経費内訳〕

- ・工事請負費 19,000千円
- ・設計監理委託料 1,000千円

〔財源〕

- ・社会資本整備総合交付金 12,000千円 (60%)
- ・過疎対策事業債 8,000千円 (40%)